

□■感染症情報(H30年第43週) □■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■

●トピックス

◆RSウイルス感染症について

銚田保健所管内において、1定点あたり第42週及び第43週の報告はありませんでした。

県において、1定点あたり第42週1.19(国0.98)、第43週1.03(国0.87)と減少しました。ここ最近は減少傾向にありますが、秋から冬にかけて流行しやすい感染症のため、今後もしばらくは注意が必要です。

<RSウイルスについて>

感染経路：飛沫感染・接触感染

潜伏期間：2～8日

主な症状：発熱、鼻汁、咳、喘鳴、呼吸困難 等

<予防方法>

- ・手洗いとうがいの徹底
- ・咳エチケット(咳などの症状がある時には、マスク着用)
- ・よく手の触れる場所や物(手すりやドアノブ、おもちゃ等)にアルコール消毒

【RSウイルス感染症(県)】

http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/other/documents/rs_1.pdf

【RSウイルス感染症とは(県)】

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/documents/201609rs.html>

【RSウイルス感染症とは(国立感染症研究所)】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/317-rs-intro.html>

◆インフルエンザについて

鉾田保健所管内において、1 定点あたり第 42 週及び第 43 週について報告はありませんでした。

県において、1 定点あたり第 42 週 0.12（国 0.19）、第 43 週 0.14（国 0.19）となっています。また、県内において、インフルエンザによる集団発生報告（特別養護老人ホーム）がありましたので、注意が必要です。

<集団発生の報告基準>

各社会福祉施設内において、最初のインフルエンザ様症状の患者発生後 7 日以内に、その者を含め 10 名以上の患者が集団発生した場合に、管轄の保健所に報告することになっています。

【インフルエンザ流行情報（県）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/influenza/2018-2019.html>

【インフルエンザとは（国立感染症研究所）】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/a/flu.html>

◆県内における風しんの発生について

鉾田保健所管内では、第 42 週及び第 43 週の報告はありませんでした。

県において、第 42 週 3 件、第 43 週 6 件の報告がありました。

全国においては、第 42 週 172 件、第 43 週 170 件となっており、第 36 週以降、毎週 100 人を超える報告数が継続しています。

第 1 週から第 43 週までの風しん患者累積報告数は、1702 件となっています。

予防接種を 2 回受けていない方や予防接種歴が不明な方で、発熱、発疹等風しんを疑う症状が現れた場合は、周囲への感染を防ぐために、必ず事前に医療機関に電話連絡でその旨を伝え、医療機関の指示に従って受診しましょう。

また、妊娠 20 週頃までの妊婦が風しんに感染すると、胎児に白内障、先天性心疾患、難聴等の症状（先天性風しん症候群）が生じることがありますので、風しんにかかっている可能性のある人との接触は可能な限り避けるとともに、心配な方は、最よりの保健所やかかりつけの産婦人科医に相談してください。

<風しん含有ワクチンの定期予防接種制度と年齢の関係（H30 年 10/1 時点）

～風疹流行に関する緊急情報：2018 年 10 月 24 日現在より～>

	【男性】	【女性】
1 歳～小学校入学	1 回個別接種	1 回個別接種
～28 歳 6 か月 (1990 年 4 月 2 日生)	2 回個別接種	2 回個別接種
～31 歳 (1987 年 10 月 2 日生)	幼児期に個別接種（1 回）	幼児期に個別接種（1 回）
～39 歳 6 か月 (1979 年 4 月 2 日生)	中学生の時に医療機関で 個別接種（1 回）	中学生の時に医療機関で 個別接種（1 回）
～56 歳 6 か月 (1962 年 4 月 2 日生)	1 回も接種していない	中学生の時に学校で 集団接種（1 回）
56 歳 6 か月～	1 回も接種していない	1 回も接種していない

【風しんの流行にご注意ください（県）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/yobo/kiki/yobo/kansen/idwr/information/huushin/201808huushin.html>

【風しん発生情報（県）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/rubella/sokuho.html>

【風疹急増に関する緊急情報 2018年10月24日現在（国立感染症研究所）】

<https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/rubella/181024/rubella181024.pdf>

【医療機関における風しん対策ガイドライン（H26年4月3日）国立感染症研究所】

<https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/kannrenn/iryoukikann-taisaku.pdf>

【風しんについて（厚生労働省）】

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/rubella/

【風しんとは（国立感染症研究所）】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ha/rubella.html>

【職場における風しん対策ガイドライン（H26年3月）

国立感染症研究所，厚生労働省】

<https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/kannrenn/syokubataisaku.pdf>

【風しん（届出基準）】※診断された場合は、ただちに届出をお願いします。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-05-14-02.html>

【風しん発生届】

※臨床診断例については、検査結果等を総合的に勘案し、風しんでないと

判断された場合は、届出の取り下げ等にご協力いただきますようお願いします。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/pdf/01-05-14-02.pdf>

●感染症サーベイランス情報

【県内の保健所別報告数】

（第43週 10月22日～10月28日）

（2018年第43週までの報告数累計）

結核 5件（銚田0件，他5件） 県 390件，全国 17841件

デング熱 1件（古河） 県 3件，全国 156件

※推定感染地域：フィリピン

レジオネラ症 3件（水戸，つくば，筑西） 県 53件，全国 1823件

カルバペネム耐性腸内細菌科

細菌感染症 1件（日立） 県 23件，全国 1783件

侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件（水戸） 県 5件，全国 393件

梅毒 3件（水戸，土浦，つくば） 県 103件，全国 5675件

百日咳 5件 県 89件，全国 8354件
（水戸，竜ヶ崎2件，つくば，古河）

風しん 6件 県 47件，全国 1702件
（竜ヶ崎2件，つくば2件，常総，古河）

★ 当メールの内容についてのお問い合わせは下記までお願いします。

茨城県銚田保健所 健康指導課

E-Mail : hokoho03@pref.ibaraki.lg.jp TEL:0291-33-2158

*****鹿行地域感染等対策ネットワーク*****

【事務局】

土浦協同病院		
なめがた地域医療センター		茨城県銚田保健所
〒311-3516		〒311-1517
行方市井上藤井 98-8		銚田市銚田 1367-3

[TEL:0299-56-0600](tel:0299-56-0600)

|

[TEL:0291-33-2158](tel:0291-33-2158)

FAX:0299-37-4111

FAX:0291-33-3136
